



研究キーワード

PPP (官民連携), NPO

下境 芳典

准教授

SHIMOSAKAI, Yoshinori

所属…経営学部 経営学科

経営学部

Profile

■主な担当科目 非営利組織論, 公共経営論, 地域政策論

■研究者略歴

2021年(令和3)年3月 東北大学大学院経済学研究科博士後期課程 修了

2021年(令和3)年4月 東日本国際大学経済経営学部経済経営学科 准教授

2024年(令和6)年4月 公立鳥取環境大学経営学部経営学科 准教授

Research

■取得学位 博士(経営学)(東北大学)

■専門分野 経営学, 非営利組織論, 公共経営論

■現在の研究テーマ 経営学領域で培われた理論の非営利組織への応用

■所属学会 日本マネジメント学会, 組織学会 日本NPO学会

Data

■研究等活動

【著書】

・『東日本大震災から見る現代日本社会』(共編), 2019年, 東北大学高度教養教育・学生支援機構 課外・ボランティア活動支援センター

【論文】

・『The Relationship Between Public-Private Partnership and Creating Shared Value: a Case study of Y-Port Project in Yokohama City』, 2023年, 『東日本国際大学研究紀要』 No.28 1号

・『ステークホルダー理論を事例研究の分析フレームワーク化する試み』, 2023年, 『現代社会研究』(20)

・『エージェンシー関係とスチュワードシップ関係の併存—独立行政法人を例にした考察—』, 2022年, 『東日本国際大学研究紀要』 No.27 1号

・『組織のトップの属性と経営の効率化の関係—独立行政法人を対象にした実証研究—』, 2021年, 『現代社会研究』(18)

・『新しい企業成長モデルの構築と実験的実証』, 2016年, 『経営教育研究』19(1)

【学会発表】

・『学生アンケートに見るGMS衰退の原因—イトーヨーカドー平店を例に—』, 2024年, 日本マネジメント学会北海道東北部会

・『エージェンシー関係とスチュワードシップ関係の併存—独立行政法人を例にした考察—』, 2022年, 日本マネジメント学会北海道東北部会

・『スチュワードシップ理論に基づく行政機関マネジメントの検証—独立行政法人の役員構成と業績評価—』, 2020年, 組織学会研究発表大会

・『スチュワードシップ理論による独立行政法人の考察』, 2019年, 日本マネジメント学会北海道東北部会

・『Top Management of Incorporated Administrative Agencies(IAAs) in Japan』, 2019年, International Society for Third-Sector Research Asia Pacific PhD Seminar

・『独立行政法人のトップマネジメントと業績評価』, 2019年, 組織学会研究発表大会

・『独立行政法人のトップマネジメントに関する実証研究』, 2018年, 日本マネジメント学会北海道東北部会

・『Relevance of PPP and CSV: case study of Y-Port Project in Yokohama City』, 2018年, International Conference on Social Enterprise in Asia (ICSEA) 5th Conference

・『官民連携による公益事業の海外展開—横浜市の中企業の事例—』, 2017年, 公益事業学会関東部会

・『対境理論を事例研究のフレームワーク化することの検証』, 2017年, 日本マネジメント学会第75回全国研究大会

・『ベンチャー企業の成長理論に関する一考察』, 2015年, 日本マネジメント学会関東部会

・『独立行政法人理化学研究所の産学連携』, 2014年, 第69回日本マネジメント学会全国大会ポスターセッション

■社会貢献活動

・第2次三和町まちづくり基本構想策定事業コーディネーター(2023年)

・いわき市まちづくり市民会議(2022年~2023年)

・JR東日本いわき駅浜通り観光振興プロジェクト(2022年)

・放送大学 福島学習センター・いわきサテライトスペース 客員教員(2022年)

・いわきヒューマンカレッジ(市民大学) 講師(2022年~2023年)